

運転免許試験場に看護師を配置



概要

大阪府警察本部は、高齢者の交通事故の増加に伴い、2017年4月に高齢者の安全対策係を設置して、運転に不安を感じる高齢の運転者や家族の相談に対応しています。さらに、2018年4月から門真及び光明池運転免許試験場に看護師を配置し、医療知識を活用しながら、高齢者によりきめ細やかな助言や指導を行っています。

取り組み

ブレーキとアクセルのふみ誤りなど高齢者の交通事故が増加しており、中村広美議員（大阪市住吉区選出）が2017年9月定例会において、運転試験場に医療の知識を有した保健師等の配置を提言。府警察本部長は「専門知識を有した保健師等の相談対応は大変有意義なものであり、2018年度中、門真及び光明池運転免許試験場で行う。」と答弁していました。

公明党は、府民の命と財産を守るため、交通安全対策を推進していきます。